

SDGsに基づく医療機器イノベーションとそのエコシステム

スタンフォード大学 | 池野文昭

SDGsに基づく医療機器イノベーションとそのエコシステム

2023年8月5日（土） 8:00~19:00

1. 8:00~9:00 : 「CVITの、志高き医療人による、患者様のための」 医療機器アイデアピッチコンテスト 共催：（一社）日本医工ものづくりコモンズ
2. 9:00~11:40 : シリコンバレーに学ぶ医療機器イノベーションエコシステム powered by ARIA Fogarty Award
3. 13:00~14:40 : どうやって、医療機器のアイデアを着想、発想するのか？ Stanfordバイオデザイン流医療機器開発のイロハ powered by Japan Biodesign
4. 15:40~17:10 : 破壊的治験と未来の医療のためのリアルワールドデータ&エビデンス：革新的医療機器開発のための Decentralized Clinical Trial (DCT) and Real World Evidence (RWE)
5. 17:10~19:00 : スタートアップ大国イスラエルから産官学で学ぶ：最新のメドテックイノベーション、スタートアップ育成 collaborated with ICI (Innovation Cardiovascular Intervention)

はじめに

CVIT 2023が福岡ドームで開催され、今年のテーマは、SDGs for Interventionである。SDGs (Sustainable Development Goals : 持続可能な開発目標) は、2015年に国連総会で採択され、その目的は、貧困を終わらせ、地球環境を守り、すべての人々が平和と豊かさを享受できる世界を実現することである。それを達成するために17個の目標があり、その中で特に、我々は、

3. *すべての人に健康と福祉を (英: Good Health and Well-Being) 「あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する」*
9. *産業と技術革新の基盤をつくろう (英: Industry, Innovation and Infrastructure) 「強靱なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及び技術革新の推進を図る」*

に注目し8月5日 丸一日、医療機器イノベーションとそのエコシステムに関する下記5セッション企画している (図1)。

何故、このような企画をしたかというところ、日本国政府の政策に基づくところが大きい。日本における医療機器の貿易収支は、約7,000億円の貿易赤字であり（日本企業が海外で生産し、日本に逆輸入しているケースを加味しても）本邦は、残念ながら、欧米からの輸入医療機器に依存しなければ、患者様の治療が出来ないケースが多い。特にイノベティブな最新治療機器に関しては、壊滅的な状況でなかなか国産企業からそのような画期的な治療機器が出てこないというのが、貿易赤字の拡大の原因である。それでは、